

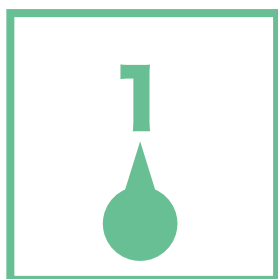
GUITAR WIZARD

BASIC

クイック・スタート



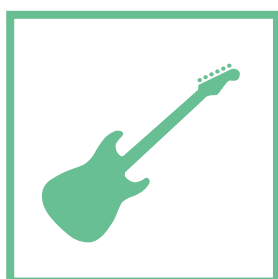
B A S I C



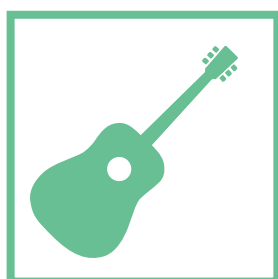
CHANNEL 1



ARCHIVE



ELECTRIC



ACOUSTIC



DOWNLOAD

クイック・スタート

1 はじめに

2 音名

3 チューニング

4 ギターの持ち方・ピックの持ち方

5 楽譜の読み方

6 まとめ

解説

- (1) すぐにギターをスタートできるように、必要最低限の知識を吸収していきます。
- (2) 音名、チューニング、ギターの持ち方、ピックの持ち方、楽譜の読み方を学びます。

習得内容

音名

チューニング

ギターの持ち方・ピックの持ち方

楽譜の読み方

2 音名

解説

(1) ドレミファソラシドを英名(アルファベット)で覚えましょう。



ドレミを英名(アルファベット)で覚えましょう

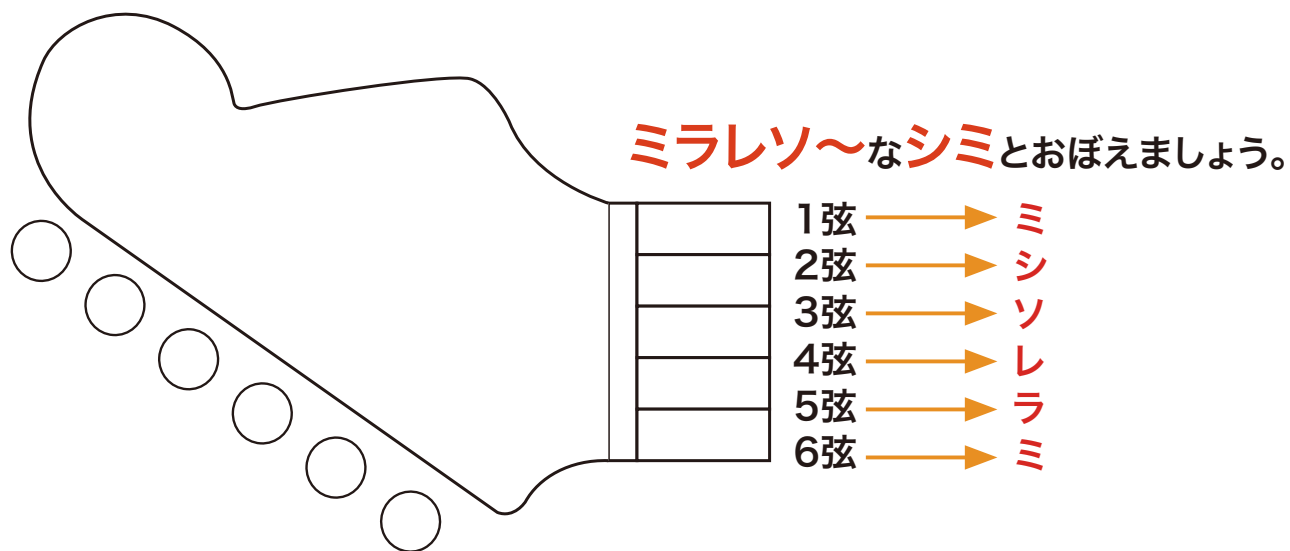
| | | |
|----|---|---|
| ド | = | C |
| レ | = | D |
| ミ | = | E |
| ファ | = | F |
| ソ | = | G |
| ラ | = | A |
| シ | = | B |

解説

- (1) ギターはひとつひとつの弦を指定された音に合わせてあげないと、演奏することができません。
各弦を指定された音に合わせることを**チューニング**と呼びます。
- (2) ギターのチューニングはいろいろな種類がありますが、ここでは一番一般的な**レギュラー・チューニング**を学びます。

図 - 1

6弦からミ、ラ、レ、ソ、シ、ミ



英名で E、A、D、G、B、E

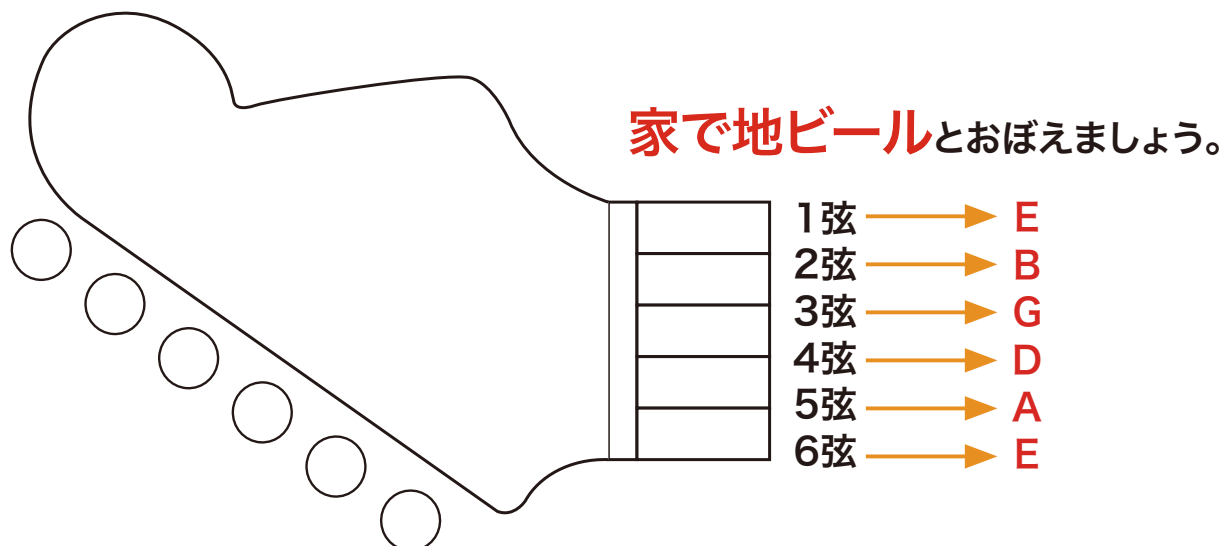
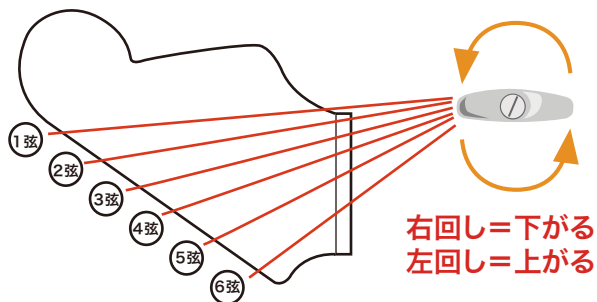


図 - 2

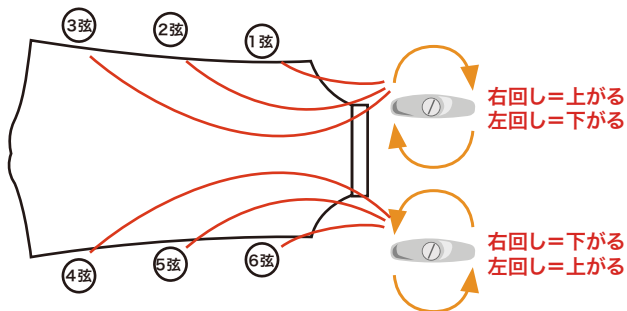
チューニングをしてみよう

ギターのヘッド部分に、ペグと呼ばれる、弦を締めたり緩めたりする装置が付いています。ペグの取り付け方は6連タイプと3連タイプがあります。

6連ペグの場合

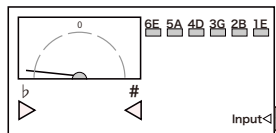


3連ペグの場合



(1)チューナーとギターをつなげる

チューナーのInputジャックとギターのジャックをシールドでつなぎ、チューナーのスイッチを入れます。ピックアップはリアを使い、ボリュームは10にします。



(2)モードを確認

モードは、G(ギター)かC(クロマチック)にして、ヘルツ(Hz)は440にします。

A=440Hz

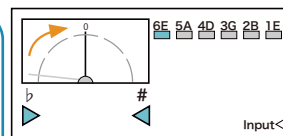
(3)チューニングする

6弦の開放弦をピッキングします。「6E」が表示され、針が真ん中を指すようにペグを回し、調整します。同じ要領で、5弦～1弦をチューニングします。

6弦=E 5弦=A 4弦=D
3弦=G 2弦=B 1弦=E

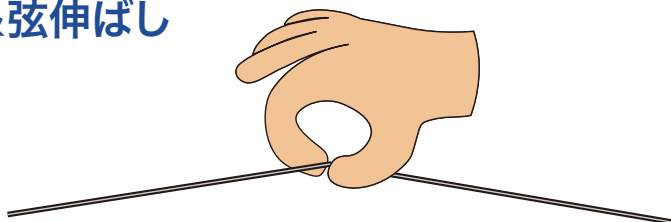
POINT!

低い音から高い音へ、弦を締めながら音を合わせるのがベスト！
チューニングが狂いにくくなります。



(4)音が安定するまでチューニング&弦伸ばし

弦をよく伸ばし、再度チューニングします。最初は音が下がりますが、チューニングを繰り返すうちに音が安定してきます。弦を伸ばしても音が下がらなければOK!



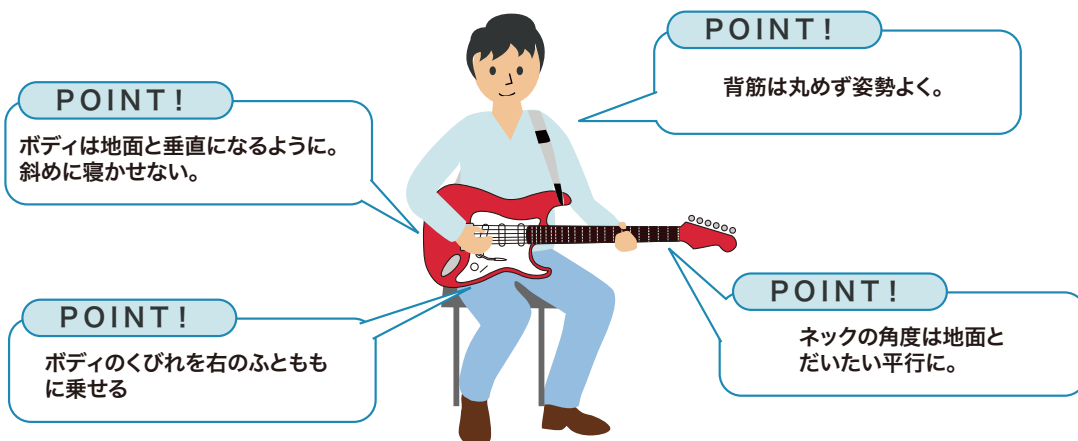
解説

(1) ギターは立って弾く場合もありますし、座って弾く場合もあります。理想はどちらでも同じように弾けることです。
ここで基本的なギターの構え方を確認しておきましょう。

図 - 1

ギターの構え方

座って弾く場合



立って弾く場合

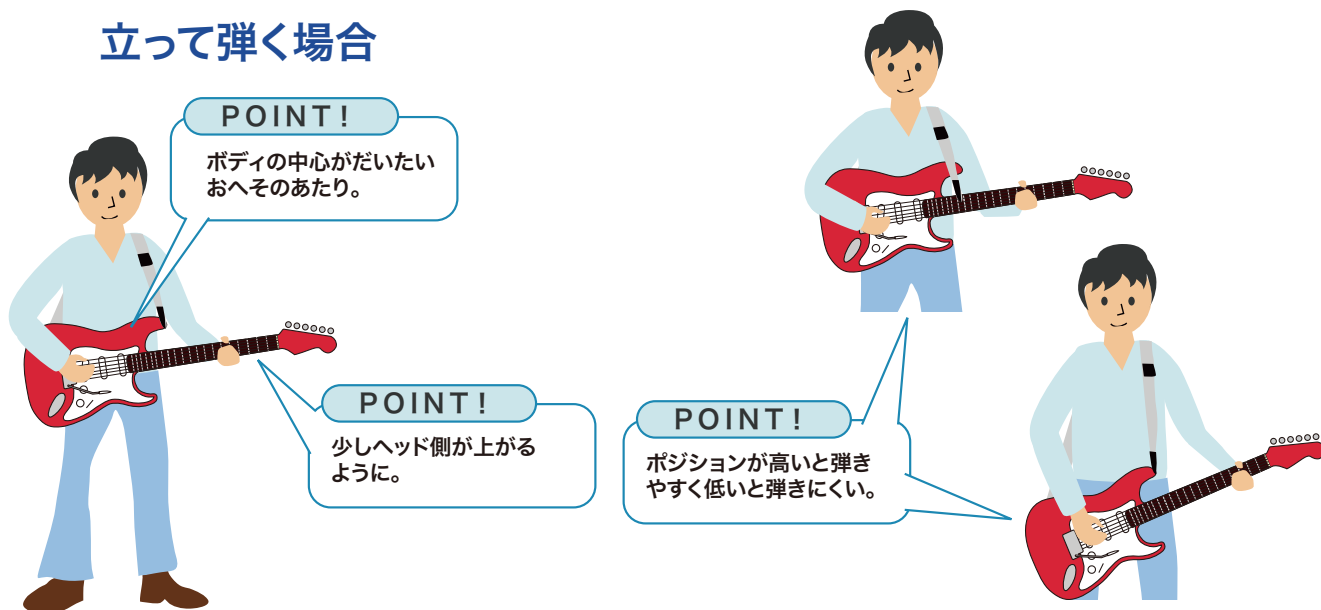
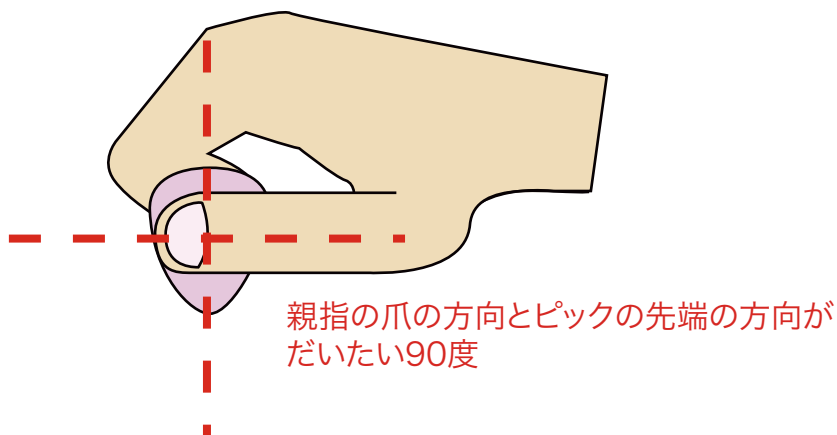


図 - 2

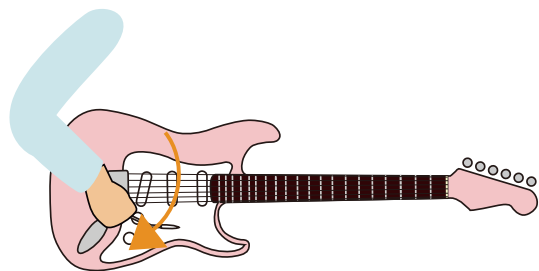
ピックの持ち方

右手の人差し指を軽く曲げ、人差し指の先の方の側面にピックを乗せ、親指で軽く挟みます。

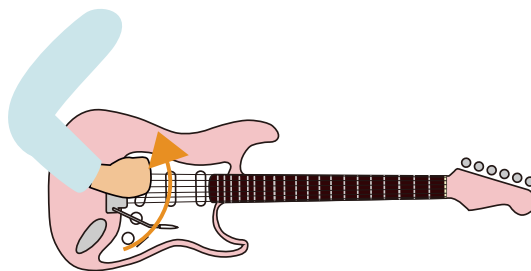


弾き方

ダウン・ピッキング



アップ・ピッキング



ネックの握り方

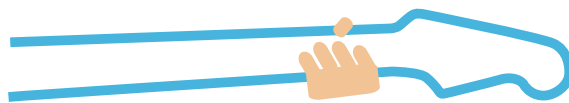
クラシック・グリップとロック・グリップ(シェイク・ハンド)、2通りの握り方があります。ギタリストは両方の握り方を使い分けて演奏します。

クラシック・グリップ



親指をネックの裏に添えます。

ロック・グリップ(シェイク・ハンド)



親指をネックの上に置いて、ネックを握りこむような感じにします。チョーキングをする時はこの握り方で弾きます。

解説

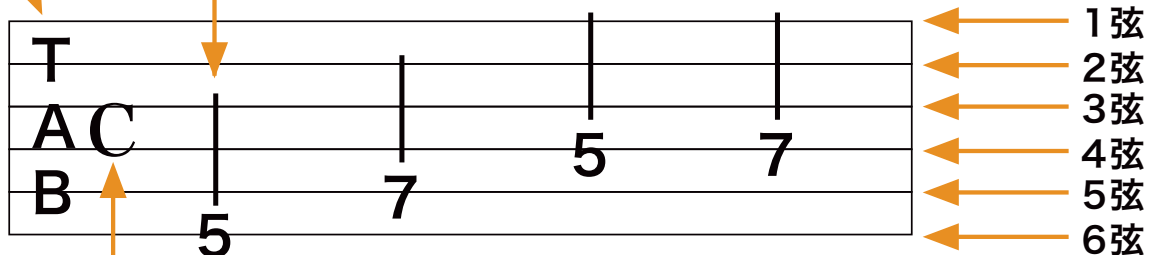
- (1) タブ譜は、ギター用の楽譜です。ギタリストにとって分かりやすくできています。
- (2) コードの押さえ方や、スケールの音を視覚的に把握するために使用するのがダイアグラムです。

図 - 1

タブ譜の見方

線が 6 本

6 弦 5 フレットを押さえて弾くという意味



ダウン・ピッキング

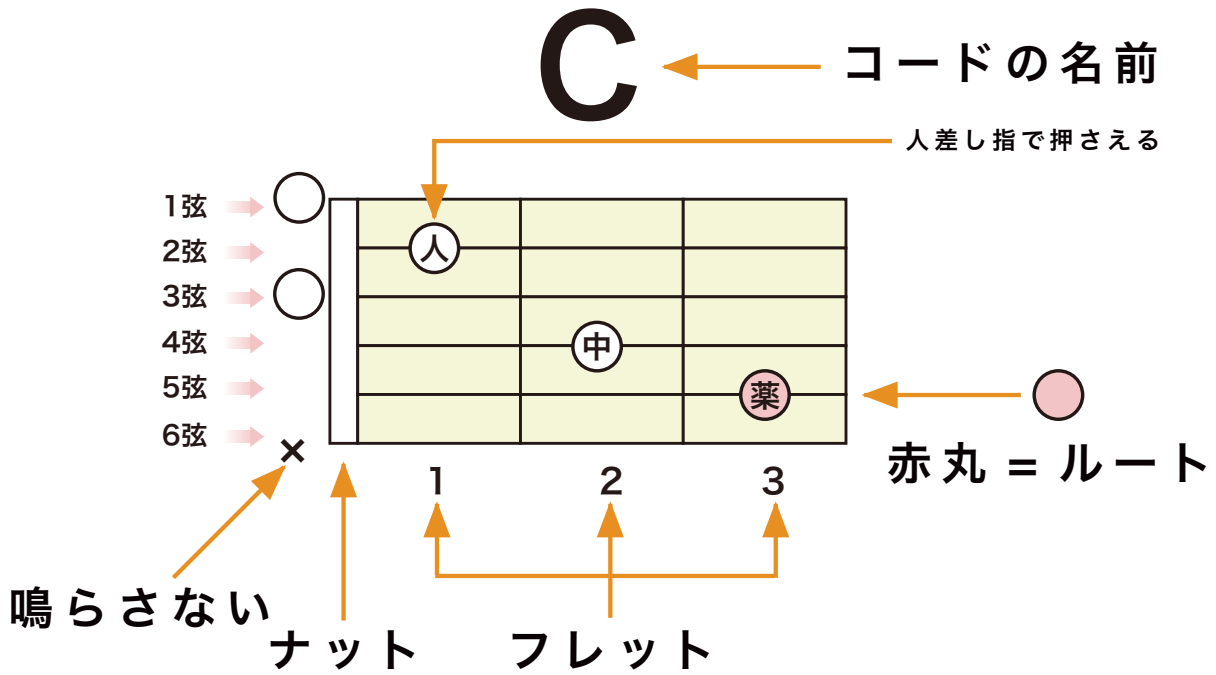
アップ・ピッキング

4 分の 4 拍子という意味

(1、2、3、4 と数えて次の小節に進む)

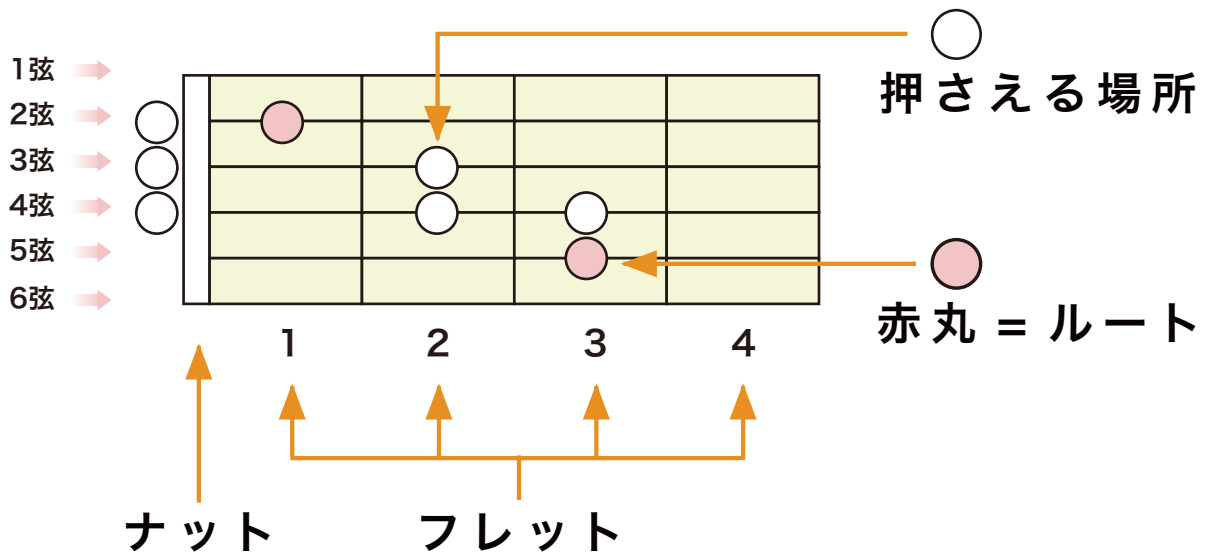
図 - 2

コードのダイアグラム



スケールのダイアグラム

C メジャー・スケール

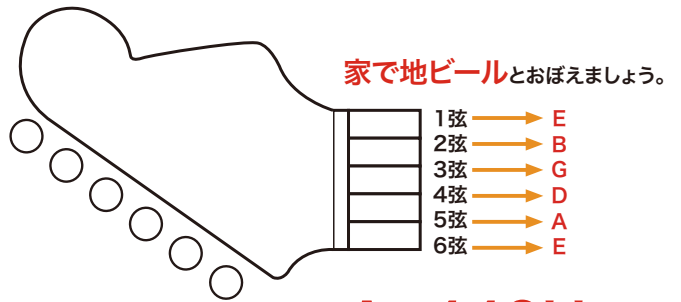


6 6 まとめ

ドレミの英名

| | | |
|----|---|---|
| ド | = | C |
| レ | = | D |
| ミ | = | E |
| ファ | = | F |
| ソ | = | G |
| ラ | = | A |
| シ | = | B |

チューニング

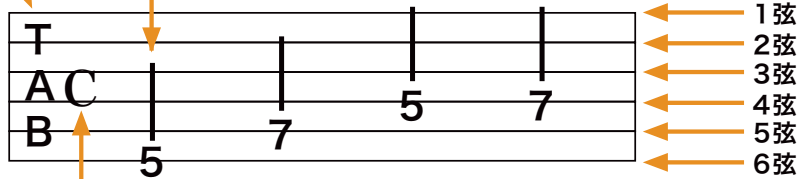


A=440Hz

タブ譜の見方

線が6本

6弦5フレットを押さえて弾くという意味



ダウン・ピッキング アップ・ピッキング

4分の4拍子という意味

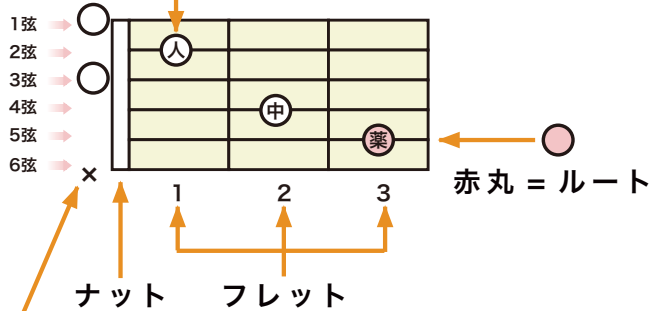
(1、2、3、4と数えて次の小節に進む)

コードのダイアグラム

C

コードの名前

人差し指で押さえる



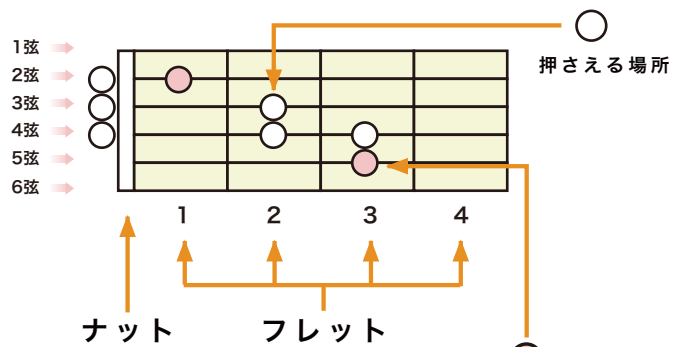
赤丸 = ルート

ナット フレット

鳴らさない

スケールのダイアグラム

Cメジャー・スケール



押さえる場所

ナット フレット

赤丸 = ルート